

令和5年度学校だより

草庵先生に学ぶ宿南小学校

しゅくなみ



No.22

令和6年3月5日

《 第3回学校運営協議会を開催しました 》

2月20日、第3回学校運営協議会を開催しました。後期の学校教育活動の状況を説明した後、教職員や児童、保護者によるアンケートの結果を踏まえた学校自己評価について説明を行い、学校の運営状況等について評価（学校関係者評価）をしていただきました。「学校全体」「授業の様子」「社会性・人間性の育成」「教育活動」「保護者・地域との連携」の5つの項目について、意見や要望をいただきました。



英語教育や定期的な運動週間の取組、外部講師の活用、生きる力の育成につながる体験活動の継続、地域と連携した学校行事のあり方について要望いただきました。課題となっていた項目のうち、あいさつの声は大変よくなっていると評価いただきました。今後も地域の大人が見本となって指導する必要があるとのご意見をいただいています。

学校では、週に2日朝の読書タイムを新設して読書指導を行ってきました。しかし、家庭での読書の取組には課題があると感じておられる保護者が約半数あるので、取り組み方について工夫が必要である、など貴重なご意見をいただきました。コロナ禍の制限があった中で地域行事への参加家庭が少なくなっているため、地域の催しに積極的に参加させて欲しいとの思いも伺いました。令和5年度の学校評価は、3月下旬に本校HPに掲載します。学校運営協議会委員の皆様には1年間大変お世話になりました。ここでいただきましたご意見や要望につきましては、次年度の学校経営に生かしていきたいと考えております。今後とも、「地域とともにある学校」づくりへのご支援をよろしくお願いいたします。

《 こども園園児の体験入学 》



2月28日は、こども園体験入学を行いました。1・2年生の子どもたちと担任の先生とで内容を考え、小学校の1年間を紹介したり、学校を案内したりしました。体育館でドッジビーを楽しんだ後にプレゼントを渡して園児の皆さんに喜んでいただきました。来年度は優しく頼れるお兄さんお姉さんとして新1年生を支えてくれると思います。

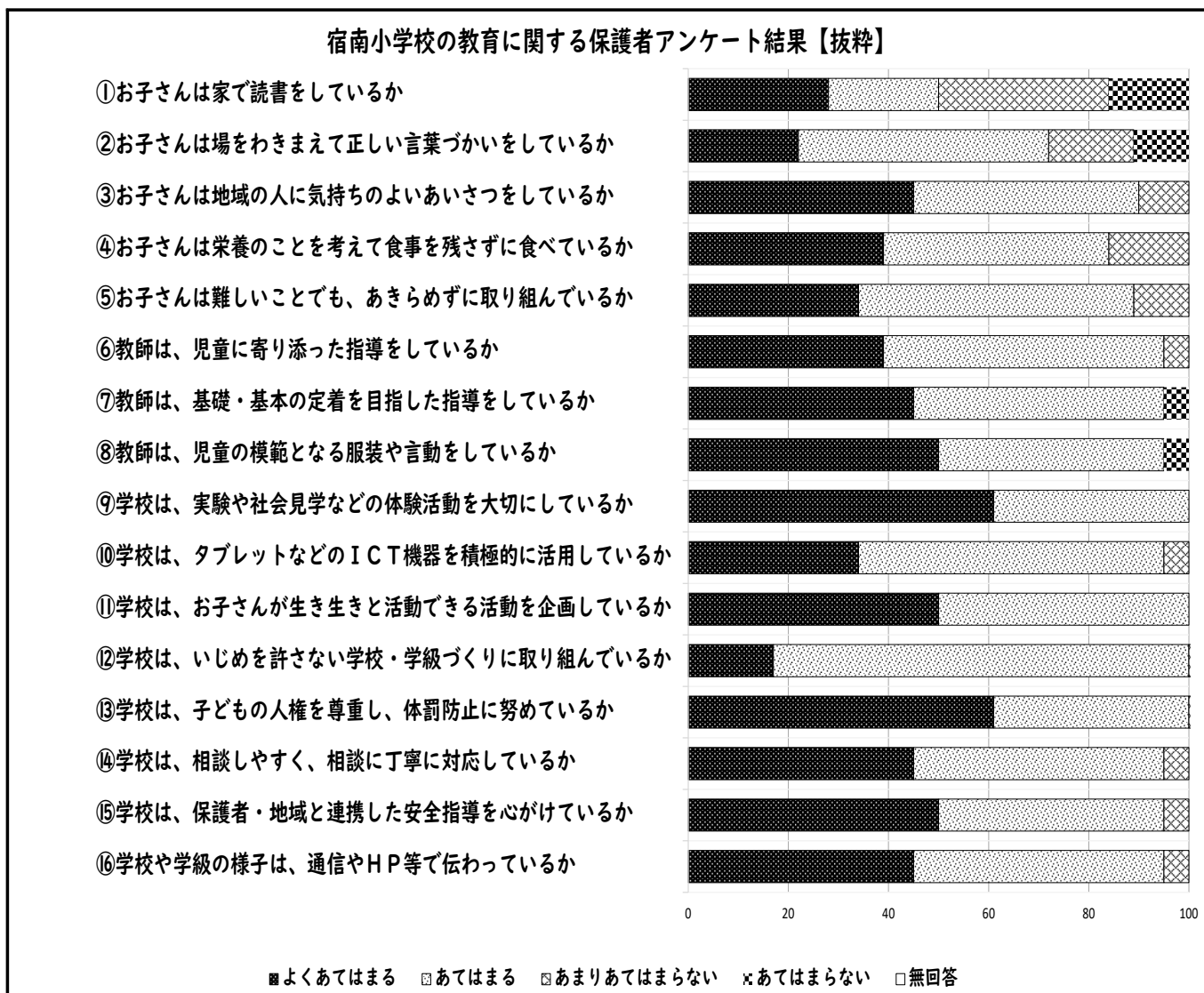
《 本に親しむ取組 》

本好きの子どもたちにしたいと、3学期に行った読書推進の取組です。上の写真は朝のドリルタイムを利用した、委員会によるビッグブックの読み聞かせです。中は、2月の母ちゃんのお話広場です。楽しいお話に身を乗り出して聞いています。下は昨年度から始めた子ども同士でのブックトークです。友だちの紹介する本に興味津々で聞き入りました。



《 学校教育に関するアンケート結果より 》

1月に、学校教育に関するアンケートを実施し、全家庭より回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。結果の一部を報告させていただきます。



全体として見ると、「よくあてはまる」「あてはまる」という回答の割合が多く、概ねよい評価をいただいているとありがたく思っています。

「⑨学校は実験や社会見学などの体験活動を大切にしている」「⑬学校は、子どもの人権を尊重し、体罰防止に努めている」について、「よくあてはまる」の割合が高くなっています。感謝の言葉も多数いただいております。大変励みになりました。

しかし、「児童に寄り添った指導」「保護者・地域と連携した安全指導」「相談しやすく、相談に丁寧に対応している」について「あまりあてはまらない」という評価もついています。教師の指導や言動（⑥⑦）については「あてはまらない」と評価された方もありました。理由を伺ったところ、情報共有やコミュニケーション不足であったことを含め、学校や学級の対応に十分でないところがあり、不安に思われたことが分かりました。このことをしっかり受け止め、今後さらにコミュニケーションを大切にしていく必要があると感じました。

また、保護者から見た子どもの姿（①～⑤）で「食事」「あいさつ」「あきらめず取り組む」は、前年度より「よくあてはまる」「あてはまる」の割合が高くなっており、嬉しく思っています。「読書」「言葉づかい」について、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」という回答が他の質問項目と比較して多かったことから、来年度は、読書に加えて言葉づかいを学校・家庭・地域が連携して取り組む課題の一つとして取り上げられたらと考えています。

回答いただきましたアンケートの結果は、全教職員で共通理解を図り、今後の教育活動に反映させて参ります。ご協力いただき、ありがとうございました。